投資のソムリエ(ターゲット・イヤー2050)

♦ファンドの特色

元本確保型の商品ではありません

- ・主な投資対象・・・・・・ 国内外の公社債、株式および不動産投資信託証券(リート)
- ・目標とする運用成果・・・・投資環境の変化を速やかに察知し、中長期的に安定的なリターンをめざします。

◆基準価額、純資産総額

基	準		価 額		11,220 円
純	資	産	総	額	1,477 百万円

◆資産構成(マザーファンドの組入構成)

	ファンド
国内債券	25.9%
国内株式	13.5%
先進国債券	21.5%
先進国株式	18.0%
国内リート	5.1%
先進国リート	2.6%
新興国債券	7.0%
新興国株式	4.5%
現金等	1.9%
合計	100.0%

*国内債券:国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド、国内株式:国内株式パッシブ・ファンド(最適化法)・マザーファンド、先 進国債券:為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド、上進国株式:外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド、 コト、元延国体式:外国体スパッシン・ファンド・マザーファンド、 国内リート: 外国リート・パッシブ・ファンド・マザーファンド、先進国 リート: 外国リート・パッシブ・ファンド・マザーファンド、新興国 債券: エマージング債券パッシブ・マザーファンド、新興国株式:エ マージング株式パッシブ・マザーファンド(以下、同じ) *現金等とは、短期国債、コール・ローンなどの短期金融資産等をい い、当該資産へは、「DIAMマネーマザーファンド」を通じてまたは直 は知識を受けませ

接投資を行います。

◆基準価額の推移グラフ



*基準価額については、課税前の分配金を再投資したものとして計算していますので、実際の基準価額とは異なります。 * 基準価額は、ファンド設定日(2019年3月18日)の値を10,000として指数化して表示しています。

◆対円為替ヘッジ

為替ヘッジ比率

25. 7%

◆ファンド(分配金再投資)の収益率とリスク(標準偏差)

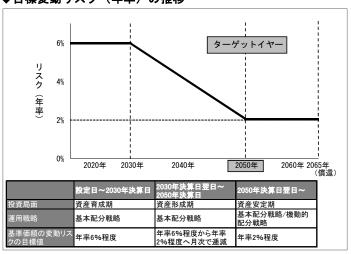
	3ヶ月間	6ヶ月間	1 年間	3 年間	5 年間	10年間	設定来
ファンド収益率(分配金再投資)	4. 66%	8. 08%	10. 08%	1. 69%	2. 14%		2. 14%
ファンドリスク(分配金再投資)	_	_	5. 70%	6. 14%	6. 29%		6. 29%

- * ファンド(分配金再投資)の収益率とは、当ファンドの決算時に収益分配金があった場合に、その分配金(課税前)で当ファンドを購入(再投資)した場合の収益率です。
- *収益率は年率換算。但し、3ヶ月間、6ヶ月間の収益率は年率換算しておりません。

*設定月(2019年3月)の実績は上記の収益率およびリスクには含まれておりません。 ◆各マザーファンド組入比率の推移(対純資産総額)

100% □現金等 ■新興国株式 80% ■新興国債券 ■先進国リート 60% 40% □先進国株式 ■先進国債券 20% □国内株式 □国内债券 0% 2019/3 2020/10 2022/5 2023/12

◆目標変動リスク(年率)の推移



■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■「投資のソムリエ(ターゲット・イヤー2050)」の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条 の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。「国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド」等のマザーファンドの受益証 券の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定による有価証券届出書の提出を行っておりません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規 定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、実質的に債券、株式、不動産投資信託証券(リート)など値動きのある有価証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあり ます。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購 入のお客様に帰属します。■当資料は、アセットマネジメント0ne株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するもの ではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。